

# トピック TOPIC とぴっく

今回から新たに“TOPIC”という欄を設けました。

この“TOPIC”欄では、調査に関する様々な話題を提供したいと考えています。

今回は、各方面で関心が持たれている「高齢化社会」をテーマにした世論調査について紹介します。

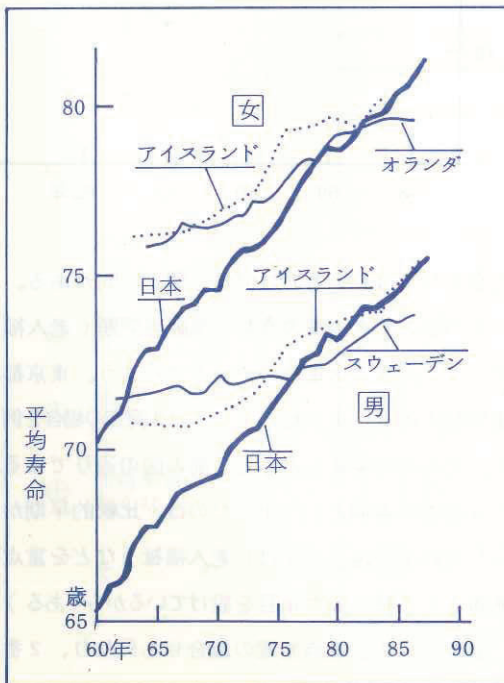
## 高齢化社会と世論調査

(編集部 本多 良樹)

### 1. 平均寿命の伸び

今年7月に発表された厚生省の「昭和62年簡易生命表」によると、日本人の平均寿命はさらに伸び、男性75.61歳、女性81.39歳と依然男女と

〈長寿国の平均寿命比較〉



も世界の最高水準となっている。まだまだ今後も伸びる気配をみせているということだ。これは医療の進歩や食生活の改善で高齢者の死亡率が低下したためだが、ほぼ同時期に、同じ厚生省から発表された62年度の「医療費動向調査」の結果によると、70歳以上を対象とした老人保健で支払われた医療費の伸び(前年度比9.0%増)が目立っており、平均寿命の伸びと一体の関係にあるといえよう。今後社会保障など高齢化社会に向けて、多様な施策が緊要となってきている。

このような状況にあって、高齢化社会を扱った世論調査はどのような動向を示しているだろうか。若干のデータについてご紹介しよう。

### 2. 「高齢化社会」を扱った世論調査

従来は、老人問題も福祉関係一般として扱われていたが、高齢化社会が進むに従って、国や自治体など行政機関が老人問題を主要テーマにした実態調査や意識調査を実施することが多くなった。高齢者問題を単独テーマとして扱った世論調査の推移をみると次のようになる。

高齢者問題を単独に扱った世論調査は年々増加し、61年度に行政機関が実施した全世論調査の

＜高齢者問題を単独テーマにした世論調査＞  
—「全国世論調査の現況」  
(総理府編)による—

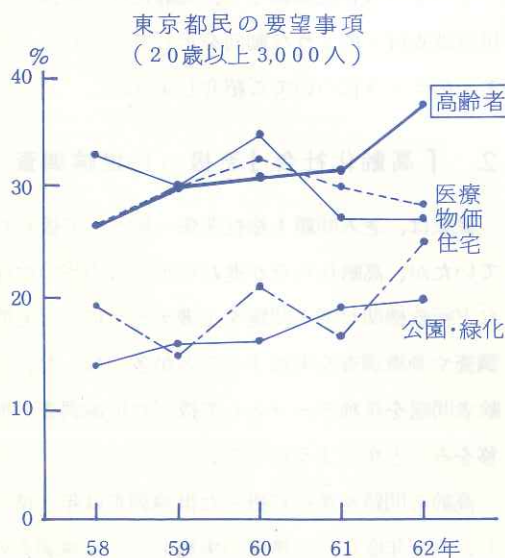
年度	全世論調査	高齢者問題 単独テーマ	比率
57(年)	342(件)	13(件)	4%
58	366	16	4
59	374	17	5
60	335	28	8
61	288	31	11

(行政機関が実施した500サンプル以上のものに限る)

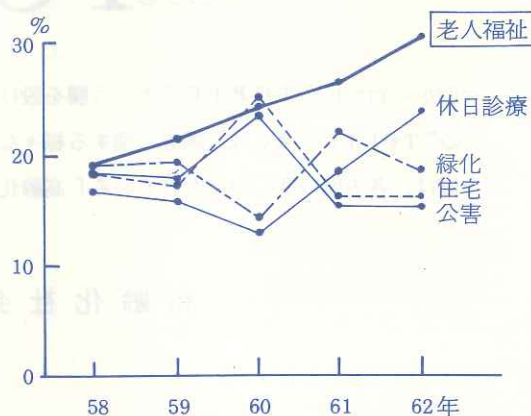
うち10件に1件は高齢者問題となっている。現在全人口に占める65歳以上の高齢者の比率がほぼ10人に1人となっていることと奇しくも符合している。行政全般を扱った世論調査の中で主要項目として扱われているものまで含めれば、高齢者問題の比重は相当に大きく、その傾向は更に進むであろう。

### 3. 高齢者問題への関心の高まり

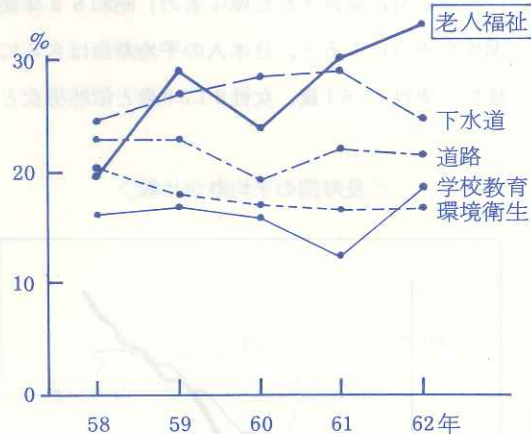
行政機関が実施する意識調査では、しばしば、重点施策をいくつかあげ、回答者にその中で特に



大田区民の要望事項  
(20歳以上2,000人)



八王子市民の要望事項  
(20歳以上1,300人)



力を入れてほしいものは何かを聞く質問がある。いくつかの重点施策のうち「高齢者問題(老人福祉)」が占める比重についてみてみよう。東京都、東京都大田区、東京都八王子市の3調査の場合を例に、その経年変化をみると、前の図の通りである。(3調査を事例として出したのは、比較的早期から「高齢者問題」、或は「老人福祉」などを重点施策として独立した項目を設けているからである) 質問の仕方、重点施策の組合せも異なり、2番目以降は調査地区の特徴がよく出ていると思われ

るが、61年と62年は「高齢者問題」「老人福祉」が3調査共通してトップに出ていることは、最近の社会事情をよく示しているといえよう。

### 4. 高齢化社会・21世紀のイメージ

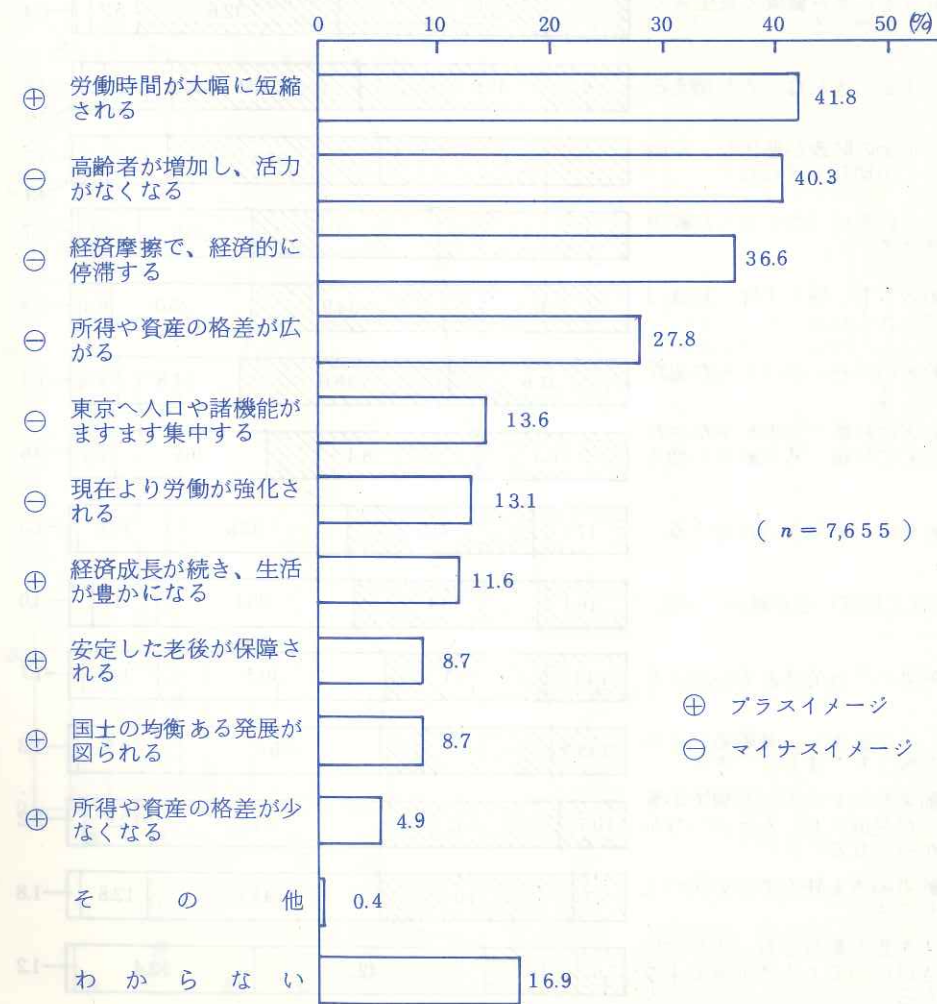
総理府の「社会意識調査」と東京都の「高齢化

社会調査」で、高齢化社会がさらに進むと思われる21世紀についてのイメージを聞いている。質問の設定方法にもよるが、その結果をみると、両者ともマイナスイメージの方が強く、高齢化社会と定義したわが国の21世紀社会像は、現代の日本人にとって「やや暗い」展望となっている。

#### ＜21世紀日本のイメージ＞

62年総理府「社会意識調査」  
(全国20歳以上、10,000サンプル)

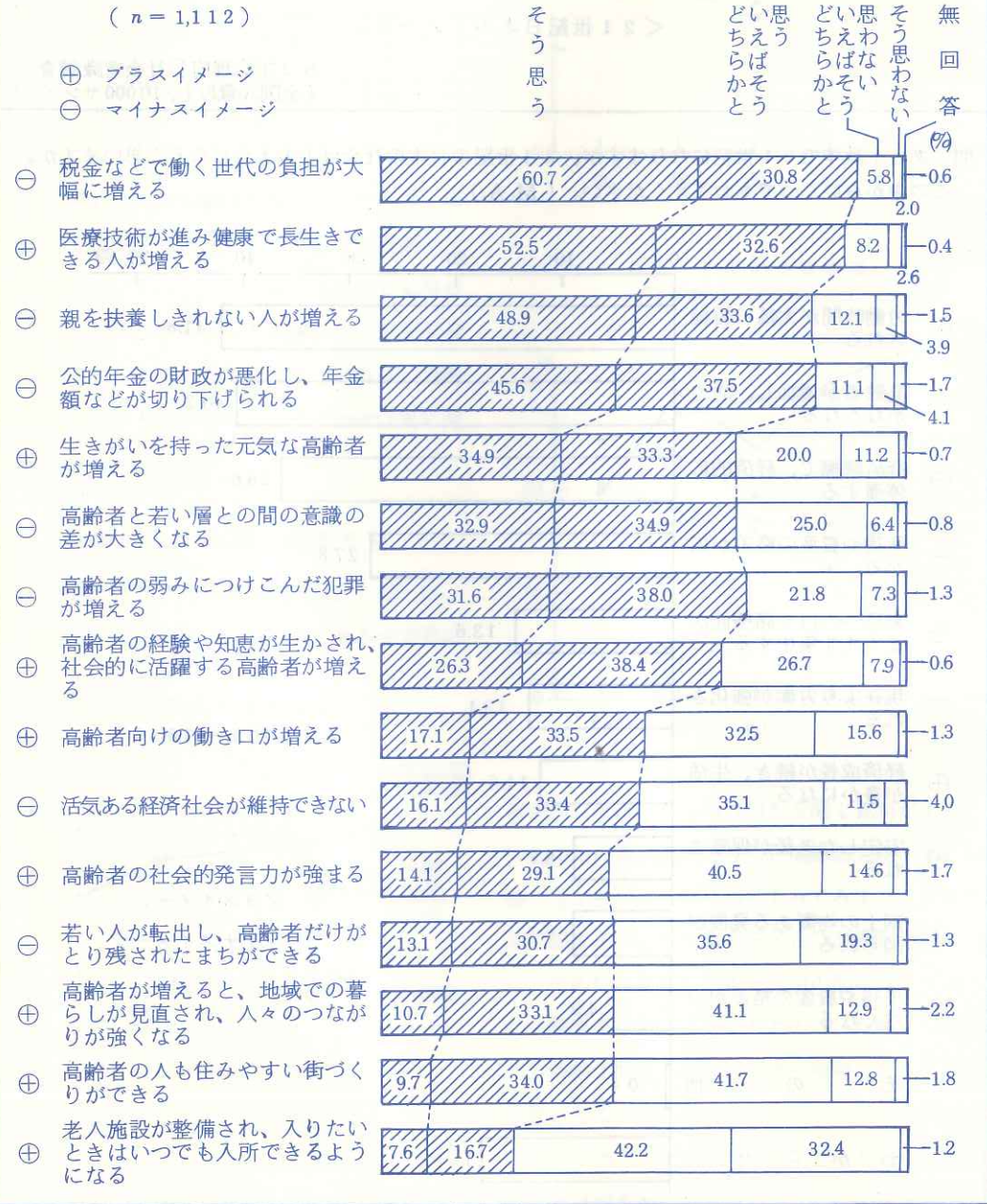
問 あと十数年で21世紀になりますが、21世紀の日本の社会はどのようなになると思いますか。この中からいくつでもお答えください。(M.A.)



<高齢化社会像>

61年東京都「高齢化社会」  
(20歳以上 1,500サンプル)

問: 近年急速に人口の高齢化が進み、東京では21世紀のはじめには65歳以上の高齢者が100万人から160万人へと1.6倍になることが予想されています。そのような高齢化社会が進む中で、次のような意見がありますが、あなたはこれらの意見についてどう思われますか。そう思う、そう思わないでお答え下さい。

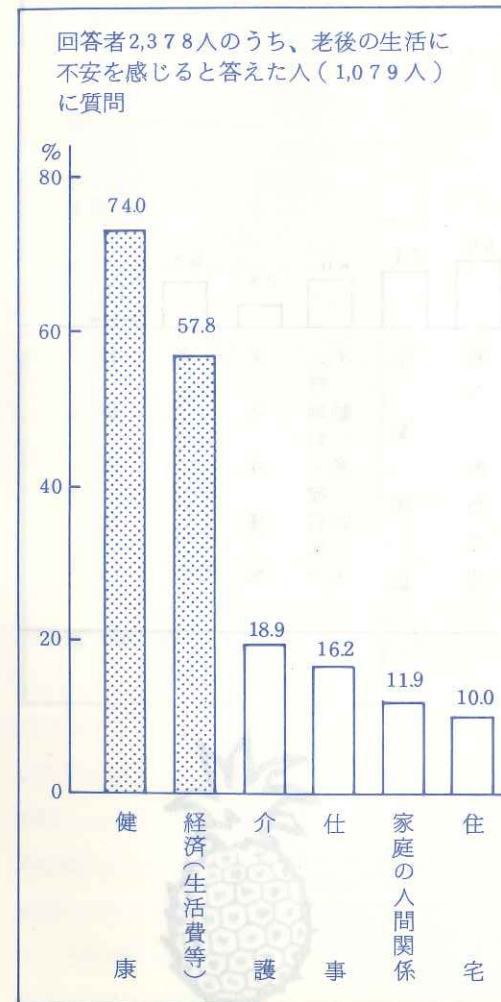


5. 老後生活の関心事

総理府の「老人福祉調査」と東京都の「高齢化社会調査」で老後生活の不安について聞いているが、両調査共通して「健康(からだのこと)」が1位、「経済生活(暮らしむきのこと)」が2位を占めている。当然なことともいえるが、健康で経済的に不安のない老後生活を送りたいというのが、日本人共通の願いといえよう。

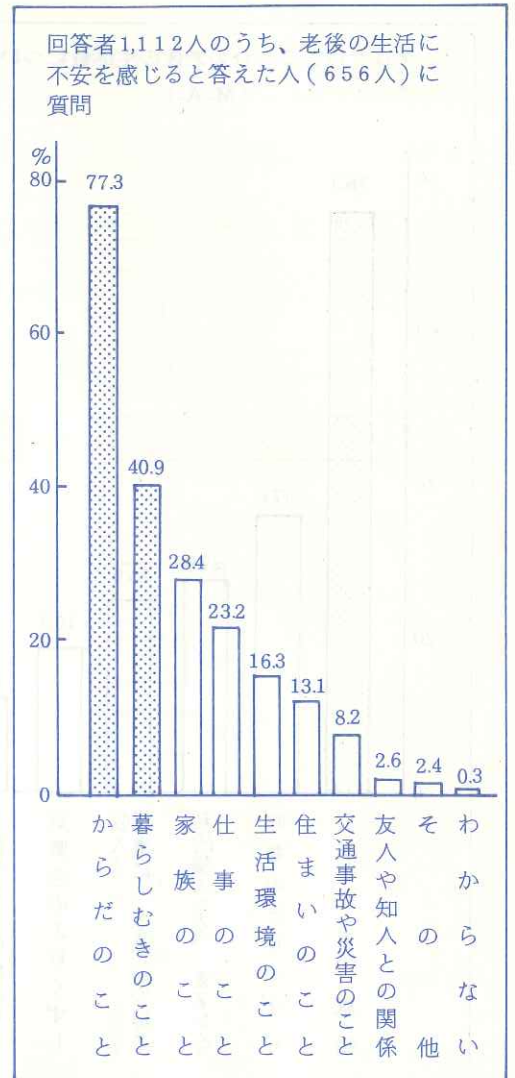
<不安の内容(複数回答)>

61年総理府「老人福祉」  
(全国20歳以上 3,000人)



<不安の内容(複数回答)>

61年東京都「高齢化社会」  
(20歳以上 1,500人)



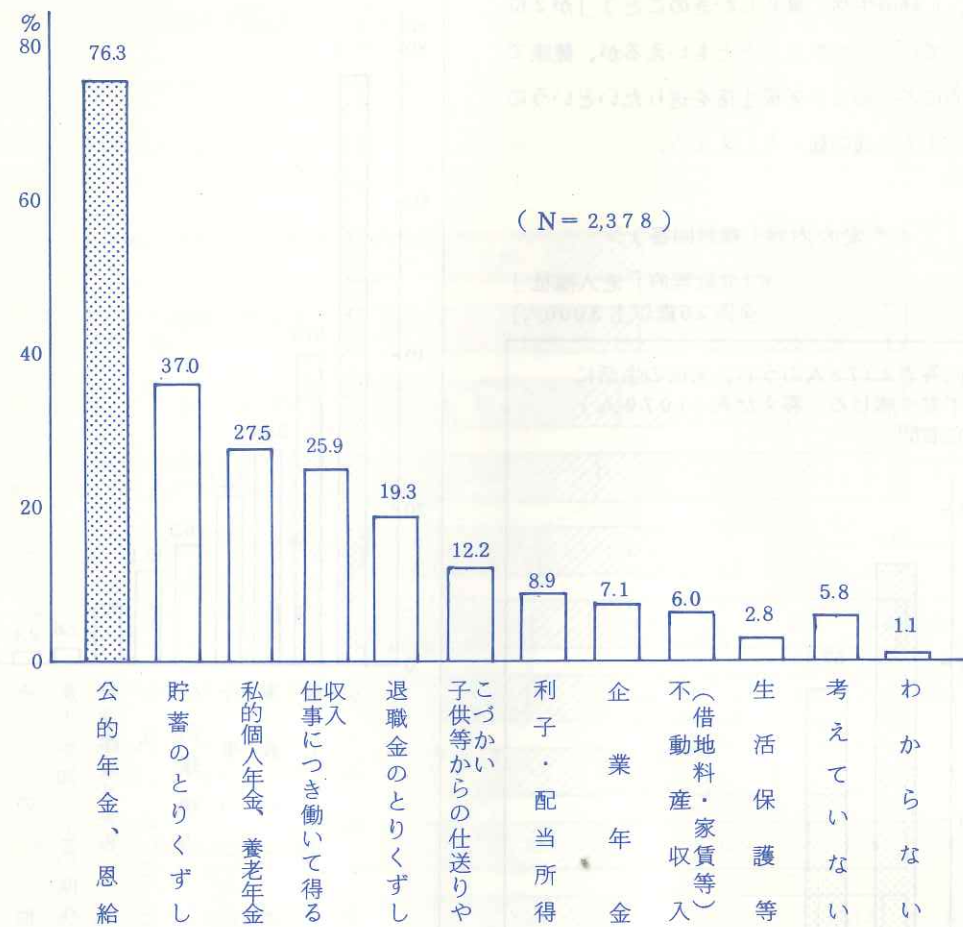
6. 老後に期待する収入

老後生活に最も関心の高い「健康」については、医学の進歩と自助努力に負うところが多いとして、「経済生活」としての生活費(収入)は何に期待するかについての調査結果(総理府と東京都)をみると、「公的年金」とする人が圧倒的に多く、21世紀に向けて日本にとっての大きな課題を示唆していよう。

<老後の生活費>

61年総理府「老人福祉」  
(全国20歳以上 3,000人)

問. あなたは、ご自分の老後の生活費についてどのようにお考えですか。この中からいくつかもお答えください。(M.A.)



<老後期待できる収入>

61年東京都「高齢化社会」  
(20歳以上 1,500人)

問. では、あなたの老後の生活をささえるために期待できる収入は何でしょうか。年代別に期待できるものをいくつかもお選び下さい。

